

(3) 保育所(園)・幼稚園における子ども読書活動の推進

[アンケート調査対象] 保育所(園): 市立19、民間31、家庭9 計59(回答54) 幼稚園: 市立7、私立33 計40(うち回答35)

子どもと保護者への取組みの充実

NO.	事業名	取組みの内容	区分	状況	指標	平成24年度(2012年度)実績		関係部局・団体
						実績	実績状況と課題	
53	絵本等の貸出	在所(園)する子どもやその保護者に本の貸出を行い、家庭で子どもと一緒に絵本やおはなしを楽しんでもらえるよう働きかける。	継続	○	貸出冊数	保育所(園)40所園、幼稚園22園で実施	保育所(園)75.4%(公立保育所89%・家庭保育所50%・民間保育所71%)、幼稚園64.7%(公立幼稚園100%・私立幼稚園56%)で実施。 お迎えの時に絵本コーナーで選ぶ親子など、平日図書館に行けない家庭の貸出を担っている。保育室に絵本コーナーを設けたり、絵本に親しむ活動に力を入れた園もある。	保育所(園)幼稚園
54	地域での交流	小・中・高校生や地域の人々が園で子どもに絵本の読み聞かせを行う機会をつくり、子どもが地域の人とふれあい、絵本に親しむ場とする。	継続	○	読み聞かせ回数	保育所(園)27所園、幼稚園10園で実施	保育所(園)50.9%(公立68%・家庭0%・民間50%)、幼稚園29.4%(公立57%・私立22%)で実施。 保育所(園)幼稚園とも23年度より微増しているが、家庭保育所では24年度の実施が無かった。職業体験の中学生などいろいろな人に読み聞かせをってもらう機会があった。	保育所(園)幼稚園おはなしボランティアグループ
55	「おはなし会がやってきた！」	子ども文庫やおはなしボランティアグループに依頼し、日頃図書館を利用しにくい子どもたちに出前のおはなし会を行う。同時に、教諭、保育士と図書館、子ども文庫、おはなしグループの情報交換の場とする。 [97をご参照ください。131にも掲載しています。]	一部休止	□	回数／参加人数	3施設で7回／342人	支援学校1校(小学部低学年・高学年、中学部1～3年生対象に5回開催)、児童発達支援センター2か所で開催。普段から移動図書館に添乗している図書館職員と、毎年同じおはなし会グループによって実施することで、おはなし会に参加する子どもたちの様子を継続して見ることができている。昨年度から図書館職員も演者として加わる機会が増え、より密接に連携して事業を行っている。今後も各施設の教職員・保育士と連携して、事業を継続していく。	読書振興課・図書館
56	図書館訪問	在所(園)する子どもが地域の図書館を訪問して、子どもが絵本やおはなしに親しむ機会を作る。	継続	○	回数	保育所(園)35所園、幼稚園12園で実施	保育所(園)66%(公立100%・家庭50%・民間46%)、幼稚園35.3%(公立57%・私立30%)で実施。 お散歩で月に1回程度クラスごとに近隣の図書館へ行って本を借りているところ、なかなか行くことができないところ、年に1・2回程度のところなど施設によって違いが見られる。預かり保育でも図書館を利用したいが、子どもの年齢が低い、図書館が遠い、送迎バスの確保が困難などで実施できない園もある。	保育所(園)幼稚園読書振興課・図書館
57	保育所(園)・幼稚園訪問	図書館職員が園(所)に向いて、おはなし会や図書館の使い方の説明を行い、絵本やおはなしの楽しさを伝える。 [132にも掲載しています。]	継続	○	回数	7園	高川図書館では、紙芝居ボランティアと共に近隣の保育園へ出かけ、紙芝居会を行った。蛭池図書館は蛭池人権まちづくりセンター保育所でおはなし会を行った。動く図書館では年度末に卒園児を対象に、巡回先の保育所(園)でおはなし会を実施している(5園)。	○読書振興課・図書館保育所(園)幼稚園

NO.	事業名	取組みの内容	区分	状況	指標	平成24年度(2012年度)実績		関係部局・団体
						実績	実績状況と課題	
58	絵本講座の開催	子どもの読書の楽しさや大切さを伝える講座を開催する。	継続	○	回数と参加人数	保育所(園)13所園、幼稚園12園で実施	保育所(園)24.5%(公立47%・家庭0%・民間14%)、幼稚園35.3%(公立100%・私立19%)で実施。 保育所(園)幼稚園とも23年度よりも増加している。24年度は公立幼稚園では全園で実施した。	保育所(園) 幼稚園
59	絵本の紹介・貸出	保護者が参加する催しなどを利用して、子どもと保護者に絵本の紹介や貸出を行う。	継続	○		保育所(園)30所園、幼稚園14園で実施	保育所(園)56.6%(公立79%・家庭17%・民間50%)、幼稚園41.2%(公立86%・私立30%)で実施。 保育参観、平和や人権のつどい、フェスティバル、生活発表会、クラス懇談、多文化共生プロジェクト、親睦会、保育所の行事で保護者向けに絵本や紙芝居を読むなど、さまざまな機会をとらえて絵本を紹介している。子どもたちに人気のある絵本やおすすめの本の紹介だけで、子どもと本の出合いの大切さを伝えきれていないという声もあり、保育所(園)幼稚園でも子どもと本の関わりの重要性が認識されている。	保育所(園) 幼稚園
60	おたより等による絵本の紹介	保護者に対して絵本だよりや貸出ノートを通して、絵本の楽しさを親子や保育士、幼稚園教員と共有したり、子どもと本との出合いの大切さや絵本の楽しさを伝えたりする。	継続	○		保育所(園)35所園、幼稚園24園で実施	保育所(園)66%(公立53%・家庭67%・民間75%)、幼稚園70.6%(公立100%・私立63%)で実施。 23年度よりも保育所(園)幼稚園ともに減少した。園だよりやクラスだより、行事のおたより、連絡ノートなどでおすすめの本や、クラスで読んだ本を紹介している。保護者からの絵本を読んだ感想をのせているところもある。子どもたちと保護者と日々接する中で、絵本を通じて親子でほのぼのとした時間を作ってもらいたいと、絵本を紹介するようにしている。	保育所(園) 幼稚園
61	地域の子どもと保護者への取組み(おはなし会)	地域の乳幼児と保護者が本に親しみ、楽しさを感じることができるように幼稚園の体験入園や保育所の地域交流等の機会を利用して、絵本の読み聞かせやおはなし会を行う。	継続	○	回数	保育所(園)41所園、幼稚園24園で実施	保育所(園)77.3%(公立89%・家庭33%・76%)、幼稚園70.6%(公立100%・私立63%)で実施。 23年度にくらべ、保育所(園)では増加したが、幼稚園では減少した。23年度は家庭保育所では実施がなかったが、24年度は2園で実施された。	保育所(園) 幼稚園
62	地域の子どもと保護者への取組み(絵本の貸出)	地域の子育て支援センター的な役割をになう場として、地域の乳幼児と保護者に絵本の貸出を行う。	継続	○	貸出冊数	保育所(園)21所園、幼稚園8園で実施	保育所(園)39.6%(公立26%・家庭0%・民間25%)、幼稚園23.5%(公立71%・私立11%)で実施。 読み聞かせに比べて貸出を行っている施設は少ない。	保育所(園) 幼稚園

子どもの本や読書に関する情報提供

◆〈実施計画の取組み〉(8ページ)をご参照ください。

読書環境の整備

NO.	事業名	取組みの内容	区分	状況	指標	平成24年度(2012年度)実績		関係部局・団体
						実績	実績状況と課題	
63	図書資料の充実	新規購入や図書館の団体貸出の利用により、絵本など図書資料を充実する。	拡充	○	新規購入冊数	保育所47(園)所園、幼稚園32園で実施	保育所(園)88.6%(公立94.7%・家庭66.6%・民間89.2%、幼稚園94.1%(公立100%・私立92.5%)で実施。 新規に購入するとともに、公共図書館の団体貸出も利用し、前年度並みの実施率となった。園の蔵書として購入する他、クリスマス等に絵本をプレゼントしたり冊数の増えた月刊絵本を自由に持ち帰ることができるようにしたりなど、園からの働きかけで家庭でも絵本を楽しんでもらうような工夫もみられた。	保育所(園)幼稚園読書振興課・図書館
64	絵本コーナーの充実	絵本の部屋や絵本コーナーを充実して、親しみやすく興味をもてるような読書環境をつくる。	拡充	○		保育所48(園)所園、幼稚園32園で実施	保育所(園)90.5%(公立89.4%・家庭83.3%・民間92.8%、幼稚園94.1%(公立100%・私立92.5%)で実施。 玄関先など子どもと保護者が見やすい場所にコーナーを設置している保育所(園)・幼稚園が多い。各クラス室に絵本コーナーを設置するほか、施設内のスペースを活用してコーナーを作るなど、子どもが好きなときに自由に絵本を手にとれるよう工夫している。季節や行事にあわせた展示や、表紙を見せる展示なども工夫している。子どもが落ち着いて絵本を読めるようなコーナー作りをしている幼稚園も多い。	保育所(園)幼稚園
65	絵本の大切さを伝える取組み	絵本の整理や片付け、修理など子どもと保育士、幼稚園教員が一緒に行い、絵本を大切に扱うことを伝える。	継続	○		保育所45(園)所園、幼稚園30園で実施	保育所(園)84.9%(公立73.6%・家庭83.3%・民間92.8%)幼稚園88.2%(公立100%・私立85.1%)で実施。 普段から、絵本の片づけを保育士が一緒に行い扱い方を伝えている。また、年長児が定期的に本の整理をしている園やPTA活動として保護者が整理や修理を行っている園が複数あった。	保育所(園)幼稚園
66	地域に開かれた幼稚園づくり事業	市内の私立幼稚園が、幼児教育の充実に向けた取組みや、地域の未就園児とその保護者などを対象にした子育て支援を行う。その中で読み聞かせやパネルシアターなどで本に親しむ機会を提供している。	継続	○	回数/人数	20園	専門的な視点から、年齢に応じた絵本の紹介、親子での楽しみ方を学んだ。指導者の読み聞かせを母子一緒に体験し、それにかかわる親子の遊びやペープサートなど充実したものになった。子どもが感じたことを親が直に感じることができる時間となった。 282回/2,793人	保育幼稚園室

子ども読書活動ボランティアや市民活動団体への支援の充実

NO.	事業名	取組みの内容	区分	状況	指標	平成24年度(2012年度)実績		関係部局・団体
						実績	実績状況と課題	
67	保護者のサークル活動への支援	保護者による読み聞かせやストーリーテリング等を行うサークル活動を支援する。	継続	○		保育所(園)5所園、幼稚園7園で実施	保育所(園)9%(公立10.5%・家庭0%・民間10.7%、幼稚園20.5%(公立71.4%・私立7%)で実施。 実施している園は少ないが、PTA活動の一環としておはなし会で読み聞かせをしたり、園児の誕生日会でペープサートを上演したりといった活動を保護者が行っている。園は場所の提供の他、具体的な活動内容の相談にのったり必要なものを用意したりしている。	保育所(園) 幼稚園
68	青少年ボランティアへの支援	乳幼児への読み聞かせを行うボランティア活動の場を提供する。 [15、88、154をご参照ください。]	継続	○	回数	保育所(園)7所園、幼稚園2園で実施	保育所(園)13.2%(公立15.7%・家庭0%・民間14.2%、幼稚園5%(公立28.5%・私立0%)で実施。 全体に減少傾向にある。	保育所(園) 幼稚園

子ども読書活動におけるネットワークづくりと情報交流の推進

◆〈実施計画の取組み〉(8ページ)をご参照ください。

NO.	事業名	取組みの内容	区分	状況	指標	平成24年度(2012年度)実績		関係部局・団体
						実績	実績状況と課題	
69	図書館との連携	保育所(園)・幼稚園と市立図書館が、それぞれの事業案内をしたり図書情報を提供するなどの連携し、子どもが本と出会う機会を広げる。	継続	○		保育所19(園)所園、幼稚園5園で実施	保育所(園)35.8%(公立57.8%・家庭0%・民間28.5%、幼稚園14.7%(公立28.5%・私立10%)で実施。 お散歩や、夏休みの預かり保育時の図書館来館や、図書館でのおはなし会参加。また、図書館の団体貸出の利用。図書館から遠い園でも配本を利用したり園の地域開放の時に図書館が訪問しおはなし会や絵本講座を開催するなど、それぞれの園の状況に合わせての連携が進んでいる。	保育所(園) 幼稚園 読書振興課・図書館

子どもに関わる大人への啓発と研修

NO.	事業名	取組みの内容	区分	状況	指標	平成24年度(2012年度)実績		関係部局・団体
						実績	実績状況と課題	
70	教職員研修	保育士や幼稚園教員が子どもの読書の意義や大切さについて、理解と関心を深めるために研修を行う。	継続	○	回数／参加人数	保育所(園)32所園、幼稚園24園で実施	保育所(園)60.3%(公立47.3%・家庭16.6%・民間78.5%)、幼稚園70.5%(公立71.4%・私立57.5%)で実施。 年々増加の傾向にある。公立幼稚園は14.4%増となっている。自主研修に個人で参加するなど、各自でスキルアップを図っている部分もある。	保育所(園)幼稚園
71	情報の共有	保育士や幼稚園教員が絵本をお互いに紹介したり、絵本に関する研修会の内容を伝え合うなど、子どもの読書に関する情報を共有する。	継続	○		保育所38(園)所園、幼稚園25園で実施	保育所(園)71.6%(公立73.6%・家庭33.3%・民間78.5%)、幼稚園73.5%(公立100%・私立66.6%)で実施。 回覧やミーティングでの報告により研修の成果を共有している。また、日々の保育の中で年齢に応じた本を知らせたり、子どもの反応を伝えあっている例もあった。	保育所(園)幼稚園
72	情報交流と研修	図書館や保育所(園)、幼稚園で行う研修の情報を、相互に案内し合うなどして他の施設と共有し、研修を受ける機会を広げる。[120、157をご参照ください。]	継続	○		保育所(園)9所園、幼稚園4園で実施	保育所(園)16.9%(公立15.7%・家庭16.6%・民間17.8%)幼稚園11.7%(公立14.2%・私立11.1%)で実施。 他施設の職員と情報交換するに至っていないところが多い。図書館で開催される子どもと本に関わる講座の情報を職員に知らせ参加しているところもある。	保育所(園)幼稚園読書振興課・図書館
73	絵本検討会	絵本検討会で人権の視点からリストを作成し、絵本の選書を行う。	継続	○	回数	4回	人権保育基本方針の内容を視野に入れ先行した絵本の発注の受注を行った。保育所における推薦図書を活用状況と発信方法の検討を行っている。	市立保育所
74	豊中市幼稚園教育研究会	幼児教育にかかわる専門的知識の修得に努める。その中の一つとして、絵本を題材に人形劇を作成・実践し、豊かな心を育む教材作りを研究する。	継続	○	回数／参加者数	14回／315人	テーマにそって研究を進める。今年度は「子どもと楽しむ絵本」と「ペープサート」部会があり、それぞれお話を深め、実践を行い、年度末に報告会をした。	保育幼稚園室